

【 会員投稿 】

謎のインカ帝国 : ペルー旅行記 (3) 大槻伸次

<5 日目> 宿泊地のクスコから、今回の旅のハイライトである空中都市マチュピチュへ。バスとペルーレール鉄道を乗り継いで行く予定ですが、乗車駅であるオリヤンタイタンボ駅へ通じる道路が、農民デモにより閉鎖されているとの情報があるため、安全を期して「寝起きを襲う作戦」で行くと告げられる。

要するに農民が寝ているうちに出発し、バリケードを突破する作戦である。そこで、深夜 2 時半に叩き起され、暗闇のアンデス山中を 2 台の小型バスに分乗し、オリヤンタイタンボ駅へ向った。幸いバリケードは突破することが出来た。

【写真はマチュピチュ遺跡をバックに】

マチュピチュへは、ここオリヤンタイタンボ駅から鉄道で 1 時間半程度。列車は「ビストロ・ドーム号」という素晴らしい展望車。アンデス山中の聖なる谷を流れるウルバンバ川沿いを、ゆっくり(時速 30~40 キロ)としたスピードで、景色とブランチを楽しみながらの素晴らしい鉄道の旅でした。登山口のアグアス・カリエンテス駅から、マチュピチュへはマイクロバスに乗り換え、ハイラム・ビンガム・ロード(約 30 分・米国の歴史学者の名前から)と呼ばれる日光いろは坂のような道路を駆け上がる。

マチュピチュの入り口のゲートからしばし上り坂。マチュピチュ(ケチュア語で老いた山)は 2,400m ですから息苦しさはない。上りきったところ、ポスターやテレビでおなじみの空中都市マチュピチュの全貌が目の前に展開するのです。

石の街並みの後方には、守護神のようにそびえるワイナピチュ(ケチュア語で若い山の意)。そのなんと神秘的な眺望に接していると、自分がここにいる不思議さを思ってしまう。妻は、ここでハーモニカを吹きたいというので応援する。居合わせた人たちの拍手に自分ごとのように感激。何故、この場所にこのような都市を建設したのか諸説あるが、「インカ帝国の 9 代皇帝パチャクティの離宮」として利用されたというのが一番有力のようです。またここマチュピチュの断崖絶壁に作られた段々畑は、下流のウルバンバ川の肥沃な土を運びあげたとのこと。棚畑の下には聖なる谷を流れるウルバンバ川が見下ろせます。なぜして、どうしてこんな場所にこれだけの街を作ったのだろうか？ やっぱり謎ですねー。

インカ帝国の全盛期は、広大な領土と石組みの技術を始めとする素晴らしい文明を持った大帝国でしたが、残念ながらインカ文明は文字を持っていなかったため、なんの文献も残っていないのだそうです。約 5 時間の滞在、マチュピチュの幻想的な世界に別れをつけ、再度ビストロ・ドーム号に乗りクスコへ。クスコへは 2,400m から 3,400m への上り坂です。列車内では、食事と車内販売のファッションショーを楽しみながら 1 時間半余りでオリヤンタイタンボ駅へ。バスに乗り換え 1 時間半、クスコ市街の夜景を見ながらホテルへ到着。



「おもしろ国語」

194 春日井市 岩田 尚之

いつだったか、「ほあけぼのちいあ」なる輩が「おもしろ算数」なるものを投稿していた。今回は、小生も向こうをはって「おもしろ国語」をご紹介させていただく。

「子」の字を 18 並べた次の文章？ これを何と読みますか。読めますか。

「子子子子 子 子子子 子子子子子 子 子子子子」

ヒントは、「子」を、「こ、ず、の、ね、み」の 5 とおりに読み分けます。

正解は、群馬菱の実だより にこれが掲載された次月号でお知らせします。

(それを待って編集委員さんへ投稿します。)

正解者には、当局より、世界一周旅行券が用意されるかも知れませんが、がんばって挑戦してください。多分 正解されるのは、文学に蘊蓄ありよく会員投稿されるあのお方お一人かも知れません。

訃報



銀山 嘉夫 さん (太田市小角田町 享年 80 歳)

8月1日ご逝去されました。ご冥福をお祈りすると共に、お知らせします。

第56回夏季グラウンドゴルフ大会



夏季グラウンドゴルフ大会が去る8月24日～25日榛名吾妻荘で15名の参加で行われました。

1日目は第56回夏季大会(32ホール)を実施し、接戦の結果滝 亀三郎さんが優勝カップを手に入れました。

2日目は前日の成績によるペア大会(32ホール)を実施し、小澤さんと根岸利喜蔵さんのペアが優勝しました。

参加者は15名でしたが、グラウンドゴルフでは13名で2日間秋のような天候の中で優勝を争いました。夜の宴会および二次会ではカラオケが盛り上がり、楽しい宿泊大会になりました。

次の第57回秋季グラウンド大会は11月23日(月)を予定していますので皆様の参加をお待ちしています。

順位	氏 名	HD	スコア	1打	2打
優勝	滝 亀三郎	+1	89	2	13
準優勝	大谷 清輔	+1	89	2	9
3位	柳沢とよ子	0	89	0	13
4位	平賀 一	+3	91	3	6
5位	柳沢 勝利	+2	91	1	9
6位	根岸利喜蔵	0	91	0	10
7位	増田 三郎	0	91	0	9
8位	小澤 永一	+3	92	0	17
9位	高橋 勝美	+5	93	1	11
10位	永沼 進	0	99	0	9

＜ペア大会の成績＞

順位	氏 名	スコア	1打	2打
優勝	小澤 永一 根岸利喜蔵	170	3	22
準優勝	高橋 勝美 茂木 鶴次	176	1	19
3位	滝 亀三郎 根岸 佳代子	185	0	24
4位	(根岸利喜蔵) 柳沢 とよ子	186	1	20
5位	柳沢 勝利 増田 三郎	186	0	21
6位	平賀 一 増田 みづ江	196	2	17
7位	大谷 清輔 永沼 進	207	1	12

【 会員投稿 】



前号「おもしろ国語」のこたえ

194 春日井市 岩田 尚之

「子子子子 子 子子子 子子子子子 子 子子子子」の読み方

答えを考えようとされた方。すぐに諦められた方。最初から考えなかった方。いろいろ居られたことでしょう。正解を得るに、自分で一生懸命に考えられた方、そして、答えを見つけられた方。この方はきっと嬉しく満足されたことでしょう。

一生懸命に考えたが答えを見つけられなかった方。そこで「もうやめた」という方。癪にさわるからと何か手がかりを求めて調べられた方。その手がかりを求めるに本屋、図書館へ行かれた方。身近なインターネット検索を使われた方。多分様々な方々が居られたと想像します。

インターネットでは、「ねこのこ、こねこ、ししのこ、こじし」(猫の子、子猫、獅子の子、子獅)

出題 嵯峨天皇。と出ていたことと思います。

でも一寸待ってください。私の紹介は、「子」が18文字、「子」の読み分は「こ、ず、の、ね、み」の5とおり。「ねこのこ、こねこ、ししのこ、こじし」は「子」が12文字、「子」の読み分は「こ、し、じ、ね」の4とおり。読み重なるのは、「こ」と「ね」の2文字だけ、紹介した「子」の4、5、8、13、14文字目の後には1文字分の空白がありました。「獅子の子、子獅子」では読みと区切りが合いません。

正解は、「ねこのこ の こねこ ねずみのこ の こねずみ」(猫の子の子猫、鼠の子の小鼠)でした。

尚この題材は、ずーっと以前(15～20年前)に 山口県防府市 西村義夫さん(当時68歳)が 毎日新聞 に投稿されていたものをお借りしました。

以上